

俺らはドラマー

紅組応援団 中村繁昭(文化伝承コース)

紅組応援団は揃いの赤の法被を着用し、「きよしのズンドコ節」を披露しました。その曲に合わせて、和太鼓の響きが一層、華やかさを増しました。

私はこの和太鼓を担当することに！日頃より合唱団に属し、音楽にはかなり精通していますが、太鼓の演奏は初体験。練習の時間もあまりなく、大会当日は一瞬、心が動揺しました。それでも力の限り、太鼓を叩きました。大変難しい経験でしたが、人生の1ページを飾る、本当によい思い出になりました。



西軍応援団のみなさまへ感謝!



燃えろ！！みんなの白組だーっっ
白組応援団 有中妙子(国際情報コース)

白組応援団として踊った3分間はあっという間。しかし、曲決め(「燃えろ！！みんなの北九州」)・衣装決め・ハードな練習と、本番までの時間は18人の熱い想いや実行委員、指導員の熱心な協力のおかげで、凝縮された濃い時間となりました。

本番では白組の皆さんが全員立ち上がって、一緒に声をかけ、歌い、広い広い穴生ドームが一つになった気がしました。この応援団のメンバーと知り合えたことは、私にとって大きな財産となりました。



「手をつなごう」
孫は3歳。当日、もしかしたら泣くのでは…と、私の方がハラハラドキドキ。でも心配をよそにニコニコしながら走ってきて。その途端、ばあばの顔も緩みっぱなし(Y.A.)



「アンパンにほえろ！」
運動会の定番。はしご潜りに縄跳びと、敏捷性を求められる競技も最後は恥じらいを忘れた大口の食いつき具合で勝負が決まる…。運動能力もさることながら、決め手は要領のよさでしょうか。



「しししのし」
安全第一ながら、競争心も掻き立てる競技。中には、コースをはみ出て迷走する選手も…。けれど意欲あふれる撫子走者が実力発揮するには、ちょっと物足りない距離だったとか。